



有限会社 **ハマダ石材**  
 営業時間 9:00~17:00  
 定休日 毎週月曜  
 0120-079-148

20年前からは鳴門でハマダ石には本当に感謝しています。手に職を付けてくれた親方う一生の仕事になりました。いろいろな仕事を任せられていくのが嬉しくて、とうとう一生涯の仕事になりました。いろいろな仕事を任せられていくのが嬉しくて、とうとう一生涯の仕事になりました。

ご自分のお墓を選びに来られる方も多く、こだわりの活かした墓石づくりをお手伝いしてまいります。



**ハマダ石材 板野店**  
 板野町西中富喜多居地7-1  
 /0120-079-148/朝9時  
 ~夕方5時/月曜休

親から子へと受け継がれる、あたたかいお墓づくりを  
 ハマダ石材 代表取締役 濱田雅善さん(51歳)

### 穿孔

花立などを差し込む穴を開ける。石切り〜穿孔までの削る工程では、摩擦熱が発生して石が焼けてしまうので水をかけながら行う。



右写真の機械で開けた花立てを入れる穴。



穴をあける機械。円筒型の歯がついている。

### 字彫

細かいガラスの砂を高圧で吹き付けるサンドブラストという手法で石に文字や模様を刻んでいく。毛筆で字を書くときに力が入る部分は深く、軽く書く部分は浅く彫ることで文字に深みが出る。



大きな箱状の機械に手を入れて作業する。



一枚の石でこんな模様にもできる。

### 磨き

できあがった墓石や部品に磨きをかける。白く粉っぽかった表面も濡れたようなつやと鮮やかな色彩になる。

### 完成・施工

現地へ運搬して施工する。最近人気があるオリーブグリーンの石でできた墓石(右)は68万円。



約15のパーツから成り、組み立ては現地で行う。

### 墓石はどうやってつくられるのか?

伝統的なものからモダンなものまで、最近は様々な墓石がある。これらはいったいどのような工程で作られるのだろうか。

### 打ち合わせ、見積もり

お客様の要望や予算に合わせて墓石のデザイン、石の種類などを決めていく。墓石に彫る文字も決定し、書体・誤字脱字を確認したら製作開始。

### 石切り

4~5トンある原石から、お墓の部品となるおおよその石片(約1トン)を切り出す。巨大な回転のこぎりの歯先はダイヤモンドを使用している。



石を吊り上げるクレーン

### 細工

香炉や供物台など細工が必要な部分を小さめののこぎりで切っていく。細かな模様以外はほとんどできあがる。



何度か歯を往復させて段差を作っていく。

魂を吹き込む職人たち

# モノづくりの現場

## ハマダ石材

### 加工・販売・施工・サポート すべてを任せられる 墓石のプロ

平成4年に鳴門市大麻町で創業。昨年11月には板野町に2号店がオープンした。庵治石や大島石などの国産高級石材から外国産優良石材まで各種取り揃えており、板野店では店舗裏にある工場加工している。代表取締役の濱田雅善さんは職人として30年以上のキャリアを持ち、それぞれの石が持つ特徴やお墓の施工などについての豊富な知識と経験で墓石選びをサポート。また、複数のお墓をまとめて供養

塔にしたり、古くなって傷んでしまいう耐震強度が心配なお墓のリフォームも行っていきます。鳴門市大麻町の霊山寺そばには墓苑もあり、場所探しから頼れる墓石店だ。墓石のほか犬の足跡模様の付いた車輪止めなど石を使ったユニークな小物も作っていて、ほっと心なごむ雰囲気をもつ。



足跡模様が付いた可愛い車輪止(8000円)。

